

## 第Ⅲ期共に学ぶ教育推進モデル事業「共に学ぶ教育推進フォーラム」開催要項

宮城県教育庁特別支援教育課

### 1 目的

「第Ⅲ期共に学ぶ教育推進モデル事業」の実施内容及び成果、課題を発表することで、共に学ぶ教育の推進の意義について関係者に広く周知し普及啓発を図る。また、次期の新事業推進に当たって、小学校、中学校、高等学校における切れ目ない支援体制づくりの重要性について発信し、共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの充実を図る。

### 2 対象（定員250名）

第Ⅲ期モデル校関係者、幼稚園・保育園関係者、小・中・高等学校・特別支援学校関係者、市町村教育委員会関係者、その他行政関係者等

### 3 主催 宮城県教育委員会

### 4 期日及び会場 令和6年7月30日（火）午前10時～午後4時 東北歴史博物館 講堂（多賀城市高崎1-22-1）

### 5 日程

9:30 10:00 10:30 12:30 13:30 14:55 15:15

受付	開会行事 及び 事業説明	パネルディスカッション 「第Ⅲ期モデル校の実践 報告・意見交換」	昼食 休憩	講演会・質疑応答	閉会行事 及び 諸連絡
----	--------------------	--	----------	----------	-------------------

### 6 実施内容

#### (1) 開会行事及び事業説明

- ① 開会宣言
- ② 開会の挨拶（宮城県教育委員会 教育長）
- ③ 祝辞（共に学ぶ教育推進モデル事業連絡会委員長）
- ④ 事業説明（特別支援教育課担当指導主事）

#### (2) パネルディスカッション「第Ⅲ期モデル校の実践報告並びに共に学ぶ教育推進に関する意見交換」

<パネリスト:指定モデル校より各1名（7名）及び外部専門家2名>

角田市立桜小学校、角田市立北郷小学校、角田市立北角田中学校、宮城県角田高等学校、  
大崎市立松山小学校、大崎市立松山中学校、宮城県松山高等学校  
黄 淵熙 氏（東北福祉大学 教授）、大西 孝志 氏（東北福祉大学 教授）

<コーディネーター> 野口 和人 氏（東北大学大学院 教授）

#### (3) 講演会 演題 「これからのインクルーシブ教育を考えるー成果と課題を踏まえてー」（仮）

講師 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター  
上席総括研究員兼センター長 久保山 茂樹 氏

#### (4) 閉会行事及び諸連絡

- ① 閉会の挨拶（特別支援教育課 課長）
- ② 閉会宣言
- ③ 諸連絡

## 7 申し込み方法

- ・フォーラム参加希望者は、配布のちらしにあるURLまたはQRコードより、申し込みフォームに必要事項を入力してください。※締め切り7月25日(木)

## 8 その他

- ・東北歴史博物館の駐車場は使用できません。会場へは公共の交通機関を御利用願います。
- ・県内全域に広く発信するため、当日はライブ配信を行います。また、講演会については期間限定でオンデマンド配信を実施する予定です。詳細は後日連絡します。
- ・当日の欠席等につきましては、特別支援教育課教育指導班(022-211-3647)へ御連絡願います。東北歴史博物館への問合せ、連絡等による対応はできませんので、御留意願います。